

オテズラ錠を服用される 掌蹠膿疱症の患者さんへ

正しく治療を進めるための手引き

監修：東京医科大学病院 皮膚科 特任教授

大久保 ゆかり 先生



掌蹠膿疱症の治療

しょうせきのうほうしょう

掌蹠膿疱症の治療では、生活の改善と悪化因子の除去が優先されますが、症状に対する治療も併せて行っていきます。

生活の改善と悪化因子の除去

- 喫煙は掌蹠膿疱症の悪化因子であり、禁煙に取り組むことが大切です。
- 歯周炎ししゅうえんや根尖膿瘍こんせん（歯の根元の炎症）、扁桃炎へんとうえん、副鼻腔炎ふくびくうえんなどの感染病巣も掌蹠膿疱症の悪化にかかわることがあります。日頃から口腔ケアや体調管理を心がけ、症状があるときは治療を受けましょう。

14～15 ページ「日常生活のアドバイス」の項も合わせてご覧ください。

症状に対する治療の種類

- 塗り薬、飲み薬、注射剤せいぶつがくてきせいざい（生物学的製剤）、光線療法こうせんりょうほうがあり、患者さんの症状、治療目標、治療効果などを考慮して選択します。
- 治療を始めた後であっても、症状が悪くなる場合や変化がみられない場合は、より適切な治療に変更したり、治療を追加する必要があります。診察の際、**症状の様子を医師にしっかりと伝えるように**しましょう。

塗り薬	飲み薬・注射剤
<ul style="list-style-type: none">● ステロイド外用薬● ビタミン D₃ 外用薬	<ul style="list-style-type: none">● <small>ピーディーイーフォー</small> PDE4 阻害剤● レチノイド製剤● 免疫抑制剤*● 抗菌薬● ステロイド内服薬● 注射剤（生物学的製剤）
光線療法	
<ul style="list-style-type: none">● <small>プーバ</small> PUVA 療法● <small>ユーブイビー</small> ナローバンド UVB 療法● ターゲット型光線療法 など	

*保険適用外

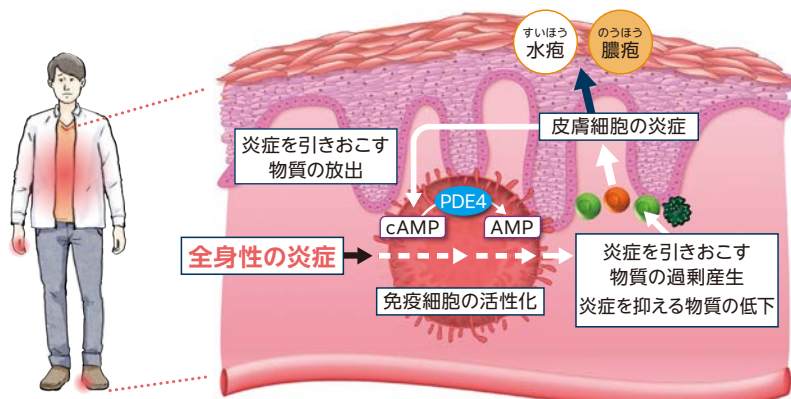
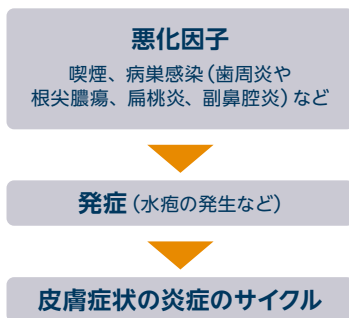
患者さんの症状に合わせて、上記のようなお薬を単独または組み合わせて治療を行います。

治療中の検査

- 治療と並行して、病巣感染や治療に影響しうる合併症（糖尿病や脂質異常症、高血圧症など）を調べる検査を定期的に行います。

掌蹠膿疱症と全身性の炎症

- ◆ 掌蹠膿疱症は、身体のどこかに慢性の感染症があり（病巣感染）、免疫バランスが乱れて全身性の炎症がおこることで発症する場合が多いといわれています¹⁾。
- ◆ 掌蹠膿疱症を発症すると、皮膚細胞や免疫細胞から炎症を引き起こす物質が多く産生され、炎症がさらに悪化するという“炎症のサイクル”が生じます。
- ◆ 全身性の炎症は発症後も持続し、症状の経過や治療にも影響を及ぼすと考えられます。



（イメージ図）

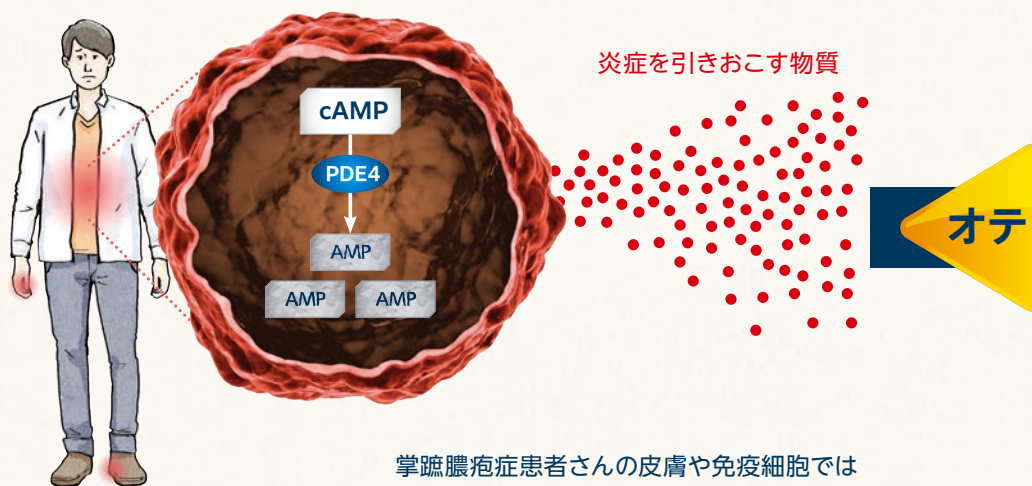
PDE4、cAMP、AMPについては4～5ページ参照

1) 掌蹠膿疱症診療の手引き策定委員会：日皮会誌．132：2055-2113，2022

オテズラ錠が作用するしくみ

オテズラ錠とは

- オテズラ錠は、ピーディーイーフォー **PDE4 (ホスホジエステラーゼ 4) 阻害剤**とよばれる新しいタイプの掌蹠膿疱症の飲み薬です。塗り薬で十分な効果が得られない患者さんに使われます。

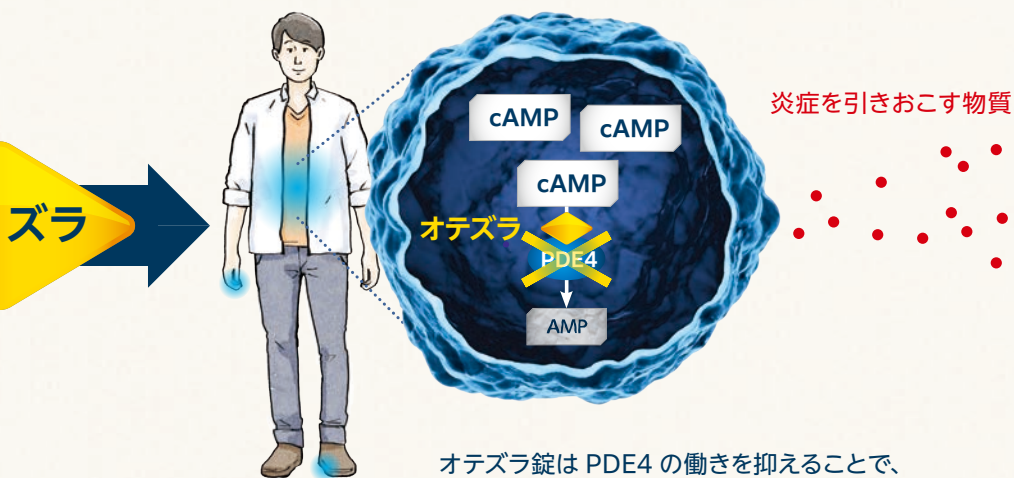


掌蹠膿疱症患者さんの皮膚や免疫細胞では炎症を引き起こす物質の産生が亢進しています。

PDE4 (ホスホジエステラーゼ 4) : 身体の中の細胞に存在する酵素(タンパク質)で、サイクリックエーエムピー cAMP という物質を エーエムピー AMP という物質に分解する役割があります。

オテズラ錠が作用するしくみ

- PDE4 は身体の中の細胞に存在する酵素（タンパク質）で、**炎症を引き起こす物質の産生にかかわっています。**
- 掌蹠膿疱症患者さんの皮膚や免疫細胞では、炎症を引き起こす物質の産生が亢進しており、免疫バランスの異常が生じています。
- オテズラ錠は、**PDE4 の働きを抑えることで、身体の中の乱れた免疫バランスを整え、炎症を抑えて、掌蹠膿疱症の症状を改善**します。



オテズラ錠は PDE4 の働きを抑えることで、炎症を引き起こす物質の産生を少なくするため、掌蹠膿疱症の症状が改善すると考えられています。

(イメージ図)

cAMP: さまざまな刺激に反応して細胞内の情報伝達を仲介する物質の一つです。cAMPの量が減ると、身体の中で炎症を引き起こす物質の産生が多くなり、炎症が悪化することが報告されています。

AMP: cAMP が分解されることで生じる活性のない物質です。

オテズラ錠による症状改善

改善が期待できる症状や状態

- 症状の改善を維持するためには、毎日きちんと服用を続けることが大切です。服用を正しく継続することで、治療効果が得られるケースが報告されています¹⁾。
- ご自身の判断でお薬を飲むのをやめたり、お薬を飲む回数を減らしたりしないでください。

オテズラ錠で改善が期待できる症状や状態



皮膚の症状



かゆみ

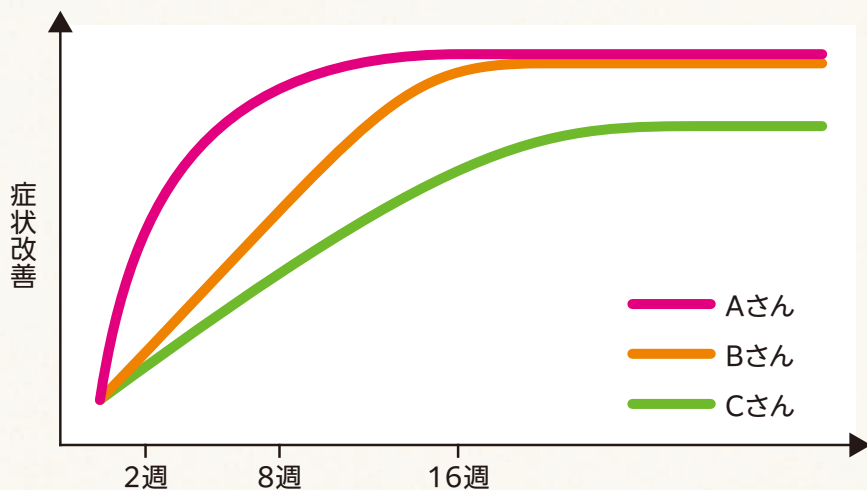


皮膚のいたみや不快感

症状の改善時期

- オテズラ錠による症状の改善時期には**個人差**があります。患者さんによっては、**飲み始めて2週目頃から効果が現れ始め、8週程度で改善する場合や、16週程度の時間をかけて改善する場合があります¹⁾**。

オテズラ錠による症状改善のイメージ



1) アムジェン社内資料(承認時評価資料)：オテズラ錠の国内第Ⅲ相試験

オテズラ錠の飲み方

最初の2週間

最初の2週間は、2週間分のお薬が入っている「スターターパック」の表記に従って服用します。

オテズラ錠のスターターパック

オテズラ錠 10mg/30mg

服用の注意

初めの2週間分のお薬が入っています

初めの2週間分のお薬を少しずつ増やしています。

- 1 記載された服用日を守って正しく服用してください。
- 2 最初の1日目は、朝1回だけで、夕方は休薬します。2日目からは、朝・夕、1回ずつです。1回に2錠を服用しないでください。
- 3 コップ一杯程度の水で服用してください。錠剤を砕いたり、割ったり、かんで飲まないでください。

飲み忘れや飲み間違えてしまったら

- 服用を忘れた場合、気づいた時に飲んでください。ただし、次の服用する時間が近い場合には飲み忘れの錠剤は数えずに、次に飲む錠剤を正しい時間に飲んでください。
- 服用する時間や、錠剤の数、服用回数などを間違えた時には、医師又は薬剤師にご相談ください。

服用初期に発現する副作用

- 服用を開始した初期には、悪心、嘔吐、下痢などの副作用が発現することがあります。
- このような症状や、そのほかにも体に異常を感じた場合には速やかに医師又は薬剤師にご相談ください。

保管のしかた

- 室温で保存します。
- このカード型の錠剤シートは、すべての錠剤を飲み終えるまで、この台紙より取りはずさないでください。

1週間目 朝 夕

1日目	10mg	1日初薬を飲みません
2日目	10mg	10mg
3日目	10mg	20mg
4日目	20mg	20mg
5日目	20mg	30mg
6日目	30mg	30mg
7日目	30mg	30mg

2週間目 朝 夕

8日目	30mg	30mg
9日目	30mg	30mg
10日目	30mg	30mg
11日目	30mg	30mg
12日目	30mg	30mg
13日目	30mg	30mg
14日目	30mg	30mg

飲み方については、「服用の注意」を参照してください。

- 1 最初の日は、10mgを朝に1回服用します。
- 2 2日目から6日目までは、毎日10mgずつお薬の量を増やしなが、1日2回(朝・夕)服用します。少しずつお薬の量を増やすことで、飲み始めの頃におこりやすい、吐き気や下痢、頭痛などの発現を抑えます。
- 3 6日目以降は、1回30mgを1日2回(朝・夕)服用します。

3週目以降

1回30mgを1日2回(朝・夕)服用します。

オテズラ錠は、食事の前でも後でも、どのタイミングで服用してもかまいませんので、決められた回数を毎日忘れず服用してください。

オテズラ錠による治療前の注意点

治療前に確認すること

患者さんの中にはオテズラ錠の治療が受けられない方、または治療に際し特に注意が必要な方がいらっしゃいます。治療を始める前に、下記の項目を必ず確認してください。

オテズラ錠による治療が受けられない方

- 以前にオテズラ錠を飲んで、かゆみや発疹などのアレルギー反応が出たことがある方
- 妊婦または妊娠している可能性がある女性の方

オテズラ錠の治療に際し特に注意が必要な方

- 重い腎機能障害がある方
- 感染症（風邪など）にかかっている、またはその疑いがある方、過去に再発性感染症（ヘルペスなど）にかかったことがある方
- 高齢の方
- 妊娠可能な女性の方（服用時には避妊が必要です）
- 授乳中の女性の方

※ 上記のいずれかに当てはまる場合は、オテズラ錠による治療を始められる前に、必ず医師または薬剤師にお伝えください。

監修医
より

● 重い腎機能障害がある方では、1回30mgを1日1回に減量することがあります。またその際は、スターターパックの朝の用量のみ服用します。服用方法については医師に確認してください。

オテズラ錠の飲み方に関する注意点

飲み方の注意点

お薬はコップ1杯程度のお水と一緒に飲んでください。砕いたり、割ったり、嚙んだりして服用しないでください。



飲み忘れたときの注意点

もし飲み忘れてしまったら、気がついたときに飲んでください。ただし、次の服用時間との間が短いときは、飲み忘れた分は飲まずに、次から正しい時間に飲むようにしてください。お薬の数や回数などを間違えてしまった場合は、すぐに医師または薬剤師に相談してください。

飲み忘れを防ぐ工夫

飲み忘れを防ぐために、お薬は目の届くところに保管しましょう。毎日の生活習慣と結び付けておくのも一つの方法です（例えば、朝・晩の食事の後に服用する、など）。



その他医師・薬剤師に相談すべきこと

オテズラ錠以外のお薬を服用している場合

お薬の中には、オテズラ錠と一緒に飲むことで、オテズラ錠の効果が出にくくなるものがあります。掌蹠膿疱症以外で治療中の病気や服用中のお薬がある場合は、必ず医師または薬剤師にお伝えください。



今までと違う気分の変化がみられた場合

海外ではオテズラ錠の治療中にうつ病になったり自殺を考えた方の方が報告されています。治療中に以前に比べ落ち込むことが増えたり意欲がわかなくなるなどの気分の変化がみられた場合は、医師・薬剤師にご相談ください。

その他治療中に気になることがある場合

ここに紹介した以外のことでも気になることや心配なことがあれば、すぐに医師・薬剤師にご相談ください。

オテズラ錠の副作用

オテズラ錠の副作用

オテズラ錠は、飲み始めの頃に**下痢や吐き気、頭痛**などの副作用がみられることがあります。また、ときに**感染症**やまれに**過敏症**がおこることもあり、**重度の下痢**が現れることもあります。

感染症	ウイルスや細菌などの微生物が体内に侵入することで引き起こされる病気です。風邪は最も身近な感染症の一つです。
過敏症	掌蹠膿疱症の症状とは別に、じんましんやかゆみなどの皮膚の症状や、息切れなどの呼吸器系の症状が急激に現れることがあります。

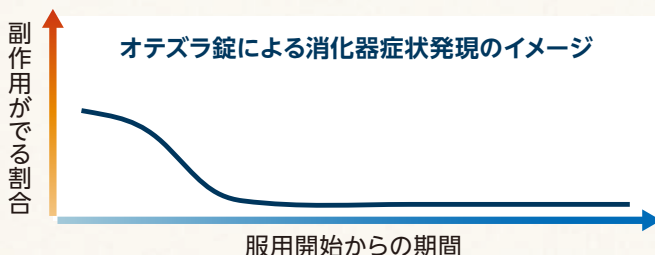
これらの症状をはじめ、服用中に気になる変化があったら、すみやかに**医師・薬剤師**にご相談ください。

監修医
より

下痢や吐き気などはお薬で症状を抑えることもできます。気になる症状があればすぐに医師に相談してください。

消化器症状の発現時期

下痢や吐き気などの消化器症状の副作用は、そのほとんどが飲み始めてから**2週間以内**に現れ、**4週間以内**におさまりますが、医師に相談をしたうえで、一時的にお薬の服用を中断することもあります。副作用を抑えるため、最初は少量からお薬を飲み始めます。



アムジェン社内資料（承認時評価資料）：オテズラ錠の国内第Ⅲ相試験の結果を基に作成
監修：東京医科大学病院 皮膚科 特任教授 大久保 ゆかり 先生

オテズラ錠のお薬代の目安

実際にオテズラ錠にかかるお薬代は？

お薬代のみで見ると、例えば60歳の患者さんでは、患者負担割合が3割のため、最初の2週間（スターターパック使用時）で5,890円、3週目以降は毎月14,330円が目安となります。

オテズラ錠のお薬代の目安

時期	飲み方	日数	薬剤費	薬剤費の窓口負担額		
				3割	2割	1割
最初の2週間	スターターパック	14日分	19,621円	5,890円	3,920円	1,960円
3週目以降	30mg 1日2回	28日分 (4週間分)	47,774円	14,330円	9,550円	4,780円

令和8年4月現在のオテズラ錠の薬価をもとに計算〔病院の窓口で支払う医療費について、10円未満の端数は四捨五入で処理するよう定められています（健康保険法第75条）〕

注1) 同時にほかの薬剤を処方されている場合などで、実際の負担額と異なるケースがあります。

注2) 「付加給付」や「医療費控除」など、自己負担額が大きい場合の負担を軽減するための医療費のサポート制度を利用することにより、実際の負担額と異なるケースがあります。

日常生活のアドバイス

生活習慣を整えましょう

- 掌蹠膿疱症には、免疫バランスの乱れによる全身性の炎症が関与していると考えられています¹⁾。
- 栄養バランスのとれた食事、適度な運動、十分な睡眠を意識した健康的な生活習慣を心がけましょう。
- 腸内環境の乱れによる炎症の関与も疑われているため¹⁾、腸内環境を整えることも大切です。
- 感冒などの感染症で悪化する場合がありますので、手洗い・うがいなどで予防しましょう。

皮膚症状を掻き壊さないようにしましょう

- 皮膚症状がある部分を掻き壊したりめくったりすると、その刺激により症状が悪化するおそれがあります。
- 塗り薬による治療に加えて、保湿もしっかり行い、皮膚症状やかゆみを抑えましょう。
- 塗り薬を塗った後に、チューブ型の包帯や手袋をつけて保護することも効果的です。



ストレスをためないようにしましょう

- 過度なストレスが、免疫バランスの乱れと全身性の炎症、さらには症状の悪化につながる可能性があります。
- 適度な運動や趣味などで気分転換し、ストレスをためないように工夫しましょう。

定期的に歯科検診を受けましょう

- 歯周炎などの歯や歯肉、歯根の炎症を治療することで、掌蹠膿疱症が改善することがわかっています。日頃の口腔ケアをしっかり行い、口腔環境を整えましょう。

関節の痛み、喉の渇き、疲れやすい、動悸や息切れなどの症状があれば受診しましょう

- 皮膚症状以外にも合併することのある、関節の痛みなどが現れた場合は、早めに医師に相談しましょう。
- 糖尿病、脂質異常症、高血圧症、甲状腺炎を併発している場合、治療に影響を及ぼすといわれています^{1,2)}。
- 喉の渇き、疲れやすい、動悸や息切れなどの症状があれば、医師に相談のうえ、検査を受けましょう。



1) 掌蹠膿疱症診療の手引き策定委員会：日皮会誌 . 132: 2055-2113, 2022

2) 公益社団法人日本皮膚科学会>一般市民の皆様>皮膚科Q&A>掌蹠膿疱症
(<https://www.dermatol.or.jp/qa/qa27/index.html>)

掌蹠膿疱症治療薬 「オテズラ」ってどんな薬？



患者さん向け
オテズラ情報サイト
オテズラ DAYS



LINEで治療サポート
オテズラ DAYS



掌蹠膿疱症患者さんにオテズラ錠を正しくご理解・ご使用いただくための
情報を掲載しています。**二次元コード**からアクセスしてください。

こんな疑問にお答えします

- どんな症状に効くの？
- 治療費はどのくらいかかるの？
- 副作用はあるの？
- どのくらいで効果は現れるの？
- どんな人に使われるの？
- 飲み忘れが心配



病・医院名